

～入院時に持参していただく物～

チェック

書類など

母子手帳	パジャマ(前開きが便利)
聴力検査申し込み用紙	産褥ショーツ(2～3枚)
先天性代謝異常検査申し込み用紙	授乳用ブラジャー
入院申込書及び誓約書	髪をとめるゴムやピン
病衣(パジャマ)の貸与について	バスタオル1～2枚
骨盤ベルト	タオル5～6枚
(手術) 同意書・必要な方のみ	ガーゼハンカチ(5枚以上)
日常生活用品	
箸・スプーン	曲がるストロー2～3本
蓋つきコップまたは水筒	置時計(授乳時間を測ります)
洗面用具	箱ティッシュ1箱
夜用ナプキン(40cmサイズ)	母乳パット10枚

ペットボトル入りの水分を2～3本持参されると、陣痛中、便利です。



授乳クッションの 使い方



- ★入院中は、赤ちゃんの服・おむつ・お布団などは全て、病院の物を使用します。
- 退院の時用に、肌着・長着・ベビー服・おくるみを準備してください。
- おむつは、病院の紙おむつをつけてお帰りいただきます。



～赤ちゃん用品の準備～

- 体調が安定している妊娠中期～28週頃までに準備しましょう。
- 自宅・実家の環境、間取り、設備をふまえて、自分がどのように生活するか、赤ちゃんをどう育てるかを具体的にイメージし、家族でよく話し合うことが大切です。
- 友人から譲り受けたり、レンタルなども上手に利用しましょう。
- 衣類など赤ちゃんに触れるものは、使用前に一度洗濯しておきましょう。



※ガーゼハンカチには、名前を書いて
持参してください。

～赤ちゃん用品の準備～



①衣類とオムツ用品

- まずは必要最小限のものをそろえておきましょう。
- 季節と成長に合わせた素材・組み合わせを考えましょう。
- 短肌着は、汗を取るなので、どの季節でも着用します。

チェック	品物	数のめやす	ポイント
	短肌着	3～4枚	綿100%のものが吸湿性が良い。 打ち合わせ型・ロンパス型・カバーオール型などがある。
	長肌着	3～4枚	
	ベビー服	3～4枚	ツーウェイタイプが便利。
	おくるみ(アフガン)	1～2枚	バスタオルでも代用できる。
	ベスト	1枚	寒い季節に。
	オムツ(紙か布)	30枚以上 (布)	濡れる回数が多いので沢山使います。
	オムツカバー(布の場合)	3～4枚	
	おしり拭き		ウエットティッシュタイプですが柔らかいものを選びましょう。



～赤ちゃん用品の準備～



カバーオール型
兼用肌着



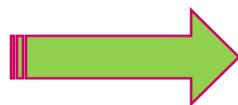
長肌着



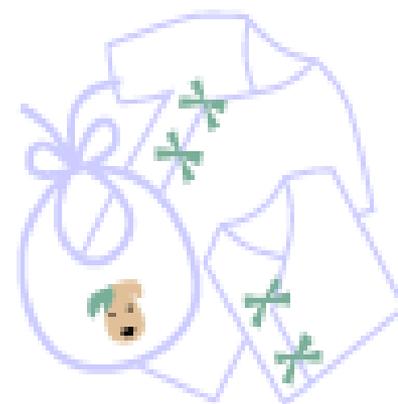
短肌着



★ ツーウェイオール(ドレス型)



★ ツーウェイオール(カバーオール型)



～赤ちゃん用品の準備～

②寝具

- ベビーベッドは各家庭の環境に合わせて用意しましょう。
- 敷布団は必ず硬めのものにしましょう。
- 新生児用枕は不要です。



チェック	品物	数のめやす	ポイント
	敷き布団か ベビーベッド・マットレス	1組	<u>硬めのもの。柔らかく、ふわふわしたものは、窒息する危険があります。</u>
	毛布・肌掛け	各1枚	バスタオルでも代用できる。
	掛け布団	1組	軽くて通気性のあるものを選ぶ。
	シーツ・防水シーツ類	1～2枚	

～赤ちゃん用品の準備～

③お出かけ用品

- 各家庭の環境(マンション・戸建・階段・坂道)、移動手段に合わせて用意しましょう。



チェック	品物	数のめやす	ポイント
	チャイルドシート	1人に1つ	<u>車で移動する時は退院時から必要です。</u> 車種と子どもの成長に合わせて選ぶ。
	ベビーカー		首がすわるまではA型タイプ、B型タイプはお座りができてから使用。
	抱っこひも		前抱き、後ろ抱き(おんぶ)、横抱き等、色々なタイプがある。素材・月齢・使いやすさを考え選ぶ。
	授乳ケープ		外出先の授乳時におっぱいを隠すことができます。

～赤ちゃん用品の準備～

④調乳・授乳用品

●新生児の口に入るものは清潔に取扱い、使用後は消毒しましょう。



チェック	品物	数のめやす	ポイント
	哺乳びん	1～3本	母乳の量をみてから購入しても可。
	乳首	3～4個	色々なサイズや形がある。 ゴム製とシリコン製がある。
	消毒用品	1セット	薬液(ミルトン)・電子レンジ・煮沸などがある。
	びん・乳首ブラシ	1セット	ミルクかすをとる為のもの。
	粉ミルク(新生児用)	哺乳量に応じて	缶入り、スティック、キューブタイプなど用途に応じて選ぶ。
	哺乳瓶用洗剤	1個	食器洗い洗剤が良い。
	冷凍母乳パック		必要な方のみ。
	搾乳器		必要な方のみ。
	ポット		ミルクを作るのに70℃設定できるものが便利。

⑤ 沐浴用品

～赤ちゃん用品の準備～

● 新生児期(生後1か月まで)はベビーバスで沐浴が必要です。各家庭の環境に合わせて、沐浴場所を考え、(浴室洗い場・キッチンのシンク・洗面所・リビング)用意しましょう。お湯が近くで出る場所が楽です。

チェック	品物	数のめやす	ポイント
	ベビーバス	1個	シンク用や空気で膨らませるタイプ等様々。沐浴の場所に応じて大きさなどを選ぶ。
	湿温計	1個	赤ちゃんのそばの温度と湿度が測れるもの。
	バスタオル	数枚	柔らかく、乾きやすいものが良い。
	タオル又は 沐浴布	数枚	お湯の中で赤ちゃんにかけると落ち着く。薄手の物やガーゼなどの軽いものが扱いやすい。
	ベビーソープ	1個	弱酸性で香りの少ない、泡で出るものが良い。
	洗面器	1個	顔拭きや、かけ湯用。
	湯温計	1個	お湯の適温は39～40℃です。手でも確認しましょう。
	綿棒	1パック	耳や鼻をそうじする時などに使います。
	ベビー用爪切り	1個	
	体温計	1個	
	お風呂洗浄用		浴室用洗剤とベビーバス専用スポンジ